

健康に生きる、笑って生きる。

— 健康寿命 政令指定都市No1を目指して —



北九州市では、「第二次北九州市健康づくり推進プラン」(平成30(2018)年3月)のもと、健康寿命の延伸に向けた様々な取組みを関係団体や市民の皆様と進めてきました。

その結果、健康寿命は延伸しましたが、国や政令指定都市と比較するとまだ低い水準です。また、各種健(検)診受診率や肥満児・者の割合、働く世代の食生活の乱れなど生活習慣の悪化も見られ、少子高齢化による人口の減少や女性の社会進出、デジタルトランスフォーメーション(DX)の加速などの社会の変化も予想されています。

このような北九州市の現状や課題を踏まえ、新たな『北九州市基本構想・基本計画』の重点戦略のひとつである「安らぐまち」の実現に向け、今後6年間を展望した『第三次北九州市健康づくり推進プラン』を策定し、生涯を通じて健康でいきいきと心豊かに暮らすことができる持続可能な社会を目指してまいります。

“健康寿命 政令指定都市No1”を大目標に掲げ、主な健康課題を「オーラルヘルス」・「高血圧」・「肥満」とし、働く世代を強化ターゲットとして、エビデンスに基づいた健康リテラシーの向上や健診受診・生活習慣の改善など予防の取組みを推進していきます。

健康づくりは、個人の幸せはもちろん、地域や社会の発展に不可欠な要素です。『健康に生きる、笑って生きる。』をスローガンに、全ての市民の皆様が健康づくりに取り組み、住み慣れた北九州市で、笑顔で生き活きと、最後まで自分らしく生きていくことを目指し、行政や民間、地域が一体となって力強く前進していきましょう。

最後に、第三次北九州市健康づくり推進プランを策定するにあたり、ご尽力いただいた皆様、ご協力いただいた皆様に、心から感謝申し上げます。

北九州市長 武内和久